

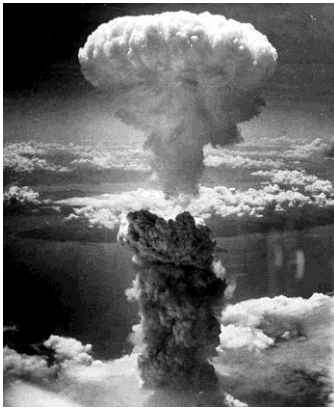
市民セナリヨ2022 韓国をもっと知ろう4回シリーズの④

韓国から見た日韓近代史

～日本による支配から解放までを中心に～

今や K-POP や韓ドラ、韓国料理といった“韓流”は日本に広く定着しており、私たちにとって身近なものとなっています。

その一方で、歴史認識をめぐる問題も何かにつけて浮上してきます。とても難しい問題で、双方の認識の違いに対してどのようにアプローチしたらよいかわからないと思われている方も多いことでしょう。たとえば、8月 15 日。日本では終戦記念日ですが、韓国では光復節、つまり日本による統治からの解放を祝う日です。



そこで、今回の「市民セナリヨ」では、ひとつの試みとして韓国から見た日韓近代史について取り上げます。具体的には、毎年 8 月 15 日に韓国政府主催で開催される「光復節慶祝式」において、過去に演じられた寸劇（日本による植民統治から解放に至るまでの経緯）を見ながら一緒に考えたいと思います。特に、寸劇に登場する“原爆のキノコ雲”は、日本の敗戦、そして日本による支配からの解放を象徴しており、被爆地長崎にとって重い課題をつきつけられているといえるでしょう。

◆日時：7/16(土) 13:30～15:00

◆会場：浦上キリシタン資料館 コミュニティスペース
長崎市平和町 11-19 TEL&FAX:095-807-5646

◆講師：宮崎 善信（長崎外国語大学非常勤講師）

長崎県立長崎東高等学校卒。上智大学外国語学部英語学科を卒業後、西江(ソガン)大学文学部史学科を経て、高麗大学大学院韓国史学科修士課程修了。専攻分野は、韓国カトリック教会史、日韓カトリック教会関係史。韓国滞在中に駐大韓民国日本国大使館専門調査員(1999年～2002年)。朝鮮史研究会、朝鮮学会、キリシタン文化研究会、キリスト教史学会等に所属。



◆参加費：1回 500円 ◆定員：30名

◆お申し込み：浦上キリシタン資料館宛に、電話・ファックス(095-807-5646)か、メール urakamicm@mx.a.cncm.ne.jp で氏名と連絡先をお伝えください。

◆お問い合わせ：NPO 法人アジェンダ NOVA ながさき～長崎の文化を考える会～

<https://feature.jp/agenda>

理事長 林田慎一郎 090-7923-7435 linden@ae.wakwak.com